

入院診療計画書 (郭清ありの手術を受ける方へ)

ID番号 @PATIENTID
病名 (他に考える病名)

氏名 @PATIENTNAME

様

症状

@PATIENTWARD

病棟

@PATIENTROOM

号室









担当医師 @USERNAME

印

担当看護師

担当薬剤師

@SYSDATE

月日	月 日	月 日	月 日	月 日	月 日～	月 日～
経過	入院 手術前日 	手術当日 (手術前)	手術当日 (手術後)	術後1日目	術後2日目～	術後9日～退院
目標	不安なく手術に臨める。	手術に行くまでの流れ <input type="checkbox"/> パンツ以外の下着を脱いで、病衣に着替えてください。 <input type="checkbox"/> 化粧やマニキュアを落としてください。 <input type="checkbox"/> 血栓予防のストッキングを装着します。 <input type="checkbox"/> 義歯、眼鏡、時計、ヘアピン、指輪を外してください。 <input type="checkbox"/> 貴重品を家族の方に渡してください。 <small>がんばりましょう!</small>		食事が摂取できる。歩行できる。	創に問題がない。自分で着替えができる。	創に問題がない。退院できる。
検査				 点滴 酸素吸入 蓄尿袋 廃液パック	採血、レントゲン	特にありません。
処置	<input type="checkbox"/> 手術後に使用する胸帯のサイズを測ります。 <input type="checkbox"/> 患者様の取り違えがないように腕に名前を書きます。			医師の診察後、胸帯をとります。 午前中に点滴と尿の管を抜きます。	創部の確認をします。 	創部の抜糸をします。 創の管を抜きます。
清潔	手術をするほうの脇の下の毛を剃り、シャワー浴をします。			午前中にお体を拭きます。 	下半身シャワー浴ができます。 	医師の許可があれば入浴ができます。
内服	普段内服している薬を確認します。 夕食後に下剤を飲みます。 希望時は眠剤を飲むことができます。	朝に内服薬がある場合はお知らせします。	手術後は創部を胸帯で圧迫しています。医師の指示があるまで酸素吸入をします。痛みや吐き気があるときは我慢せず教えてください。	朝から痛み止めと胃のお薬を飲みます。普段飲んでいたお薬は先生に確認後、内服開始となります。	 歩くときは排液バックを携帯してください。 管をひっぱらないように、注意してください。	
食事	夕食後～絶食 	() 時～絶食水 	医師の許可がでてから水を飲むことができます。	朝から食事がはじまります。		
行動		看護師と一緒に、歩いて手術室に行きます。		点滴と尿の管を抜いた後、歩くことができます。	リハビリ室で理学療法士とリハビリを行います。	
説明	午後から麻酔科医師と手術室看護師より、手術前の説明があります。		手術中、家族の方は病棟フロアでお待ちください。手術後に医師から手術結果をご家族に説明します。	リハビリの説明があります。	看護師より退院の説明があります。乳癌の患者会がありますので、興味のある方はご相談ください。	

注1) 病名は現時点で考えられるものであり、今後の検査等を進めていくにしたがって変わり得るものです。

注2) 入院期間については現時点で予想されるものです。

福島県立医科大学附属病院 パス承認番号 (No.210) 承認月日 (平成28年11月2日)

特別な栄養管理の必要性
有 ・ 無

上記内容について説明を受け同意いたしました

署名：

続柄：